

# 令和4年度事業計画

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

(株)八尾サービス

## 〈基本方針〉

当社は、令和3年度より富山市の公共施設である「八尾地域都市公園、神通川水辺プラザ自然ふれあい学習館、久婦須川ダム周辺広場、八尾パインパーク、八尾サンパーク、八尾ゆめの森交流施設」の指定管理者として管理運営業務を展開し、更に、富山八尾中核工業団地の土地管理業務等の自主事業を行い、収益確保に努めるところであります。

さて、一昨年よりの新型コロナウイルス感染症の終息の兆しはまだ見えませんが、今年1月に発表されました日本銀行の「さくらレポート」によりますと、北陸地域の景気は全体感としては、「持ち直している」とされており、需要項目別動向でも、個人消費は、「持ち直している」とされ、旅行取扱、ホテル・旅館の宿泊者数は、「引き続き厳しい状態にあるが、持ち直しつつある」と発表されました。

当社の主体事業である温泉宿泊施設「ゆうゆう館」においては、コロナ禍の影響により引き続き宿泊客及び宴会の激減等により、収入面では非常に厳しい状況が続き、国・県の助成金を活用すると共に、市から多額の融資を受けて運営を行っている状況であります。

政府は、3回目のワクチン接種を前倒しで実施させ、感染拡大防止に力を入れていますが、終息の目途が立たない状況です。

コロナ禍においては、積極的な営業販売が難しいことから、組織の見直しや縮小、パソコンソフトの利用による事務処理の向上等による経費の削減を行うと共に、過去の宿泊情報やレストラン情報等の分析を行い、より良いサービスの提供を心掛け、リピート率の向上や利用し易い施設となるよう努め、少しでも収益目標に近づけるように努めたいと考えております。

これからも、地域に親しまれ信頼される企業を目指し、公益性に配慮しながら柔軟な発想を取り入れ、公的施設の管理運営、自主事業活動の推進を柱に、市民サービスの向上に取り組み、地域の発展に寄与してまいりたいと考えております。